

防ごう!!

ノロウイルス・インフルエンザなどの 冬の感染症

乾燥しやすい季節に心配なのは、ウイルスによる感染症です。特にノロウイルスやインフルエンザは11月から3月にかけて流行します。これらの感染症から自分を守る簡単な予防策は、規則正しい生活と、やはりうがいと手洗いです。毎日こまめに行い、健康に冬を過ごしましょう。



ノロウイルス

手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な方は軽症で回復しますが、子どもや高齢者などでは重症化したり、吐きつを誤って気道に詰まらせて死亡することがあります。

予防対策

- ・食事前や調理前やトイレの後などの手洗い
- ・加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱してから食べる
- ・調理器具等は使用後に洗浄、殺菌する
- ・下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにする
- ・胃腸炎患者に接する方は、患者のふん便や吐きつを適切に処理し、感染を広げないようにする など

インフルエンザ

38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状も見られます。子どもや高齢者、免疫力の低下している方では、肺炎を伴うなど重症になることがあります。

予防対策

- ・外出後のうがい、手洗い
- ・適度な湿度の保持
- ・十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ・飛沫感染対策としての咳エチケット
- ・人混みや繁華街への外出を控える（外出する際にはマスクを着用する）
- ・ワクチンの接種 など



伊豆介護センターの運営施設と事業内容

伊豆介護センター本社 / フルーズ

〒414-0032 伊東市音無町5-6
電話0557-36-9069 FAX0557-36-1646

クラシオン / クラシオンカフェ

〒414-0015 伊東市末広町6-1
電話0557-36-7478 FAX0557-36-7477

クラシオンデポルテ

〒414-0044 伊東市川奈1220-1
電話0557-44-5110 FAX0557-44-5115

クラシオン富士見

〒414-0045 伊東市須美元和田722-677
電話0557-44-5500 FAX0557-44-5501

フルーズ伊豆高原

〒413-0231 伊東市富戸908-110
電話0557-33-1600 FAX0557-51-1550

熱海地区地域包括支援センター(熱海市香記)

〒413-0013 熱海市銀座町1-2-4
電話0557-86-0005 FAX0557-86-0032

クラシオン熱海 / クラシオンカフェ熱海

〒413-0102 熱海市下多賀804-2
電話0557-67-2360 FAX0557-67-2361

クラシオンデポルテ熱海

〒413-0102 熱海市下多賀804-9
電話0557-67-2360 FAX0557-67-2361

クラシオン伊豆の国 / クラシオンカフェ伊豆の国

〒410-2202 伊豆の国市天野6-3
電話055-947-5570 FAX055-947-5571

伊豆介護センター熱海

〒413-0013 熱海市銀座町1-2-4
電話0557-86-0022 FAX0557-86-0032

伊豆介護センター伊豆高原

〒413-0231 伊東市富戸908-110
電話0557-33-1600 FAX0557-51-1550

南熱海地域包括支援センター(熱海市香記)

〒413-0102 熱海市下多賀817-2-103
電話0557-67-7600 FAX0557-68-3800

ケアマネジメント ホームヘルプサービス デイサービス グループホーム 小規模多機能型居宅介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 福祉用具貸与・販売 介護予防 地域包括支援センター 介護タクシー 障害者総合支援サービス バリアフリー住宅 保険外サービス 介護相談

介護のこと、弊社サービスのことなど、お気軽にご相談下さい。また、きめこま介報に対してのご意見・ご感想もお寄せ下さい。
発行元 | 有限会社伊豆介護センター 〒414-0032 静岡県伊東市音無町5番6号 電話0557-36-9069 FAX0557-36-1646 E-mail care@izukaigo.com

編集後記

毎年発表される、今年の世相を一字で表現する「今年の漢字」。今年は「輪」でした。私自身一年を振り返り、漢字一字で表すとしたら...色々考えてみたところ、心と浮かんできたのが「初」でした。ポツチャを通じ、講演や講師、合宿など新たな人々との出会いの中で、初めての経験をし、日本各地初めての地へも多く行きました。そして、初めての日本一となり、とても有意義で、実りのある中身の濃い一年でした。皆さんの今年を表す一字は、何ですか?来年もきめこま介報を宜しくお願いします (H.S)



伊豆介護センターの最新情報はホームページからご覧いただけます。

<http://www.izukaigo.com/>

災害時緊急時情報交換掲示板

http://www.izukaigo.com/bbs_cfk.php
パソコンでも携帯電話でも閲覧ができます。



※通常時はご利用できませんのでご注意ください。



伊豆介護センター広報誌

きめこま介報

vol. 24

平成25年12月発行

地域イベントに参加!
11月10日(日)、伊東市内のアーケードで開催された『伊東温泉つな引き合戦』に弊社女性チームが出場!! 強敵相手にも、持ち前のパワーとチームワークを発揮! 優勝することができました!! 今後もこのパワーときめこまやかさを仕事にも活かしていきたいと思ひます。

2013年は大変お世話になりました。

秋のスポーツ交流から年末の忘年会まで、『親睦会』に参加する機会の多いこの頃です。

弊社でも、社員同士の親睦を目的とする機会は、様々設けられています。ところが、日本の会社では、経済成長が続き、豊かな消費生活を獲得した1980年代後半あたりから、「自分の時間を使ってまで会社に関わりたくない」という社員の意見が大きくなり、社員旅行や社内運動会という、親睦の文化が衰退していった経緯があります。

会社に限らず、PTA活動や町内会活動、その他の奉仕活動等においても、目的のための直接的関わりだけではなく、親睦的要素があってこそ人間関係に調和がとれることもあり、本来の目的活動も活発化されるというものでしょう。また、楽しく盛り上がることは肝心ですが、「親睦のためだけの親睦会」に終わっては勿体ない。

親睦や団らんを通じ、互いを知り合い、絆を深め、その後、何かの目的に対し、より強固に連携できる関係を構築していきたいものです。

社会の平和のために。

代表取締役 稲葉 雅之

秋と言えば、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋・・・。
そして、秋は“お出掛け日和”。陽だまりの暖かさが心地良いものも季節ですね。
この秋、グループホーム「クラシオン」で行われた外出支援や行事の報告です。



10/7

お墓参り

ご入居者のご先祖様のお墓参りに行きました。ご家族の方に要望を伝え、お墓の場所などを伺いました。霊園に着くと、ご自身でご先祖様のお墓の前まで歩いていき、お花を添え、お線香を手向け、長く手を合わせて偲ばれておられました。クラシオンでは、これからもこういった個人の想いを尊重し、お手伝いさせていただきますと思います。



11/10

ショッピングセンターへ お買い物

ショッピングセンターへお買い物に出掛けました。

これっ!と思う物を選ぶのに沢山の商品があつて目移りしてしまいましたが、楽しく迷って、本や壁飾り、ご家族へのXmasカードを購入しました。レジで店員さんとやり取りを交わす姿も楽しそうでした。おやつにドーナツを召し上がり、帰路の車中も賑やかで、楽しい一日となりました。



10/11

出展作品を見学

10月11～13日に伊東市芸術祭が開催されました。クラシオンでも2階と3階でそれぞれ作品を出展したので、展示会場に見学へ行ってきました。この日のために一生懸命作った作品がきれいに展示されていて見に行けて良かったです。また来年に向けて頑張ります。

10/31 幼稚園児との交流会

竹の幼稚園の園児の皆さんがクラシオンに遊びに来てくれました。玉入れや“金魚すくい”ならぬ“プチトマトすくい”を行い、ご入居者と園児たちが協力して、紙を破ることなく上手にトマトをすくっていました。最後にプレゼント交換で、園児たちから可愛い花のプローチをいただきました。



11/24

紅葉ドライブ

雲ひとつない秋の穏やかな日、紅葉を見に出掛けました。車窓から紅葉を眺めながら、一碧湖へ行き、湖の前で記念撮影をしました。お昼には、皆様が楽しみにしていた天ぷらを召し上がりました。お蕎麦と揚げたての天ぷらに大満足の様子でした。

News & Topics

◇静岡県ワーク・ライフ・バランス シンポジウム◇

10月15日(火)、ワーク・ライフ・バランスを考えるシンポジウムが、静岡市で開催されました。積極的にワーク・ライフ・バランスに取り組む県内の3事業所の経営者の一人として、弊社代表がパネリストとして参加し、弊社の取り組みについて語りました。

ワーク・ライフ・バランスとは?
仕事と家庭生活を調和させ、性別・年齢を問わず、誰もが働きやすい仕組みをつくることです。



経営企画室 杉村さん
伊東市長に出席・結果報告



静岡県主催 ワーク・ライフ・バランス セミナー開催 (参加無料) ～沼津会場にて、弊社代表が講演いたします～

日時 平成26年1月22日(水) 13:00～16:30 会場 沼津労政会館 沼津市高島本町1-3 (静岡県東部総合庁舎北側)

※事前申し込みが必要となります。【問い合わせ先】静岡県 労働政策課 TEL:054-221-2338

◇ポッチャの国際大会で5位入賞◇

10月18日(金)～26日(土)、オーストラリア・シドニーで開催された『2013アジア・オセアニア地区ポッチャ選手権大会』に弊社社員の杉村さんが出場しました。個人戦と団体戦において5位入賞の成績を収め、11月5日(火)、佃弘巳伊東市長に結果報告に行ってきました。これからも2016年リオパラリンピック出場を目指して頑張ってください。

詳しくは、後援会HPへ [杉村 ポッチャ](#) 検索

～社長とたまにケーション～

月1研修会 Report



第78回 全体研修

障害者総合支援法について～明日から使える豆知識～
講師：農協共済中伊豆リハビリテーションセンター
社会福祉士 土屋 亮 氏

「2013年6月27日、本社3階」

障害者総合支援法は、介護保険と同じように申請をし認定調査を行い、介護度と同じ意味合いの区分が決まり、相談支援専門員がサービス利用計画案を作成し、そして必要なサービスが提供されます。障害福祉サービスは介護保険のサービスと併用して利用することができ、ケースによっては介護保険では提供できないサービスが障害福祉サービスにて提供できる場合もあります。ご利用者の在宅生活を支えていくために介護保険法だけではなく、障害者総合支援法や医療、地域で得られるインフォーマルな資源にも目を向け、個々の知識を深めてご利用者に正しい情報を提供していく必要があると再確認しました。



第80回 全体研修

正しい会社・豊かな会社 ※雇用形態別に開催

「2013年9月25日・26日、本社3階」

代表の稲葉を講師に行われました。会社のキャッチフレーズである“理想的な社会連鎖”を目指す上で、まず、自分たちが働く会社がどのような会社かを改めて認識するために、会社の概要と社長の経歴が紹介されました。会社の求める利益と社員の求める利益を『共感』というキーワードで表し、就労の目的も会社の目的も、①福祉的社会貢献 ②社員と会社の経済的安定 同じであること、また、それぞれの豊かさは「公平」「公正」「誠実さ」「質」「満足度」等から生み出されること、そして豊かさを求めるうえでそれらの向上が大切であることを話されました。また、サービスに視点をおき、石川県にある高級旅館の接客の様子を紹介するVTRを見ました。33年間連続日本一に輝くその「おもてなし」に魅了され、私たち介護に従事する者たちも「おもてなし」の心で接客することの大切さを学びました。



第79回 各部署研修

在・施) お金は幸せのタネ?トラブルのタネ?

講師：静岡県労働金庫 伊東支店
支店長 佐野 一裕 氏

「2013年7月25日・26日、本社3階」

普段からお金を取り扱っている方ならではの話をわかりやすく、丁寧にいただきました。中でも、携帯電話料金は支払いが滞ると自分の信用情報に傷がつくことや教育ローンは親の借金で、奨学金は子供の借金であることさらに通常の預金利息は利息を受け取る時には既に税金が引かれていることなど、非常に興味深く聴かせていただきました。お金は大切です。当たり前のことですが、大切に扱うことに対する知識というものに意外と無頓着であることを教えてもらえた勉強会でした。



第81回 各部署研修

在) 身体介護スキルアップ研修 (福祉用具についてのメーカー講義含む)

施) 平成25年度の目標～中間発表～ 他

「2013年10月25日・28日、本社3階」

【在宅系】福祉用具を取り扱う(株)モルテンの草山氏と(株)日本ケアサプライの山川氏、三崎氏をお迎えしエアマットを使った際の体圧分散の効果や体位変換の必要性、床ずれのできるメカニズムについて学びました。また、グループに分かれてオムツ交換の実技を行いました。初心者からベテランのヘルパーまで個々の技術を高め、今後のサービスに活かせる内容となりました。【施設系】平成25年度の各施設目標・中間発表が行われました。途中経過ではありますが、年度末の達成発表が楽しみな内容でした。その後、フルーツ伊豆高原長谷川主任より車の安全運転についての話があり、実際にデイサービスの送迎車に取り付けられているドライブレコーダーの映像を見ながら、危険箇所や見落としがちな点を再確認しました。



8月の月1研修会はお休みでした…

